

## 製剤の概要

### 【製剤中の白血球数】

1 バッグあたりに含まれる白血球数が  $1 \times 10^6$  個以下となり、その適合率が95%以上の規格を有する白血球除去フィルターを用いて、原料血液から白血球を除去しています。

### 【採血時の血液保存液】

従来品では採血時の血液保存液としてACD - A液を使用していますが、新鮮凍結血漿-LR「日赤」ではCPD液を使用しています。

#### ACD-A液の組成

クエン酸ナトリウム水和物	22.0g
クエン酸水和物	8.0g
ブドウ糖	22.0g

注射用水を加えて溶かし、全量を1,000mLとする。

#### CPD液の組成

クエン酸ナトリウム水和物	26.30g
クエン酸水和物	3.27g
ブドウ糖	23.20g
リン酸二水素ナトリウム	2.51g

注射用水を加えて溶かし、全量を1,000mLとする。

### 【貯法、有効期間、効能又は効果、用法及び用量】

従来品と同じです。

## 製剤の容量等

### 【容量】

新鮮凍結血漿-LR「日赤」の容量は従来品のそれぞれ1.5倍です。

現在お届けしている全血採血由来の新鮮凍結血漿の容量は、80mL及び160mLです。しかし、保存前白血球除去を実施した新鮮凍結血漿-LR「日赤」の容量は、約120mL及び約240mLで、従来品の1.5倍となります。

ご使用にあたっては過剰投与等に十分ご注意くださいようお願いいたします。

\* D(Rho)陰性等の製剤の要請をいただいた場合で、保存前白血球除去を実施した製剤の供給が困難なときには、白血球除去を実施していない製剤をお届けすることがあります。その場合、容量はFFP-1が80mL、FFP-2が160mLとなりますのでご注意ください。